

2023年9月15日

報道関係各位

三菱地所株式会社

～エンドユーザーに直接価値を届けるサービス・コンテンツ領域拡大へ～
三菱地所が企画・開発した初のキャンプ施設が開業

三菱地所株式会社（以下、「三菱地所」）は、長期経営計画において、新たに「サービス・コンテンツ提供領域への進出」を掲げていますが、本領域の事業として推進してきたキャンプ施設がこのほど竣工いたしました。同施設は株式会社池上商事（以下、「池上商事」）が運営し、「キャンプ・アンド・キャビnz山中湖」（山梨県南都留郡山中湖村）として2023年9月15日に開業いたします。

なお、本事業は、中央日本土地建物株式会社が保有する山林約3万坪を、三菱地所が賃借して企画・開発しており、三菱地所初のキャンプ施設開発となります。

近年、コロナ禍を受けてキャンプ市場は急拡大しております。市場拡大と同時に利用者の目的やニーズは多様化し、キャンプ場も、テントや寝具、食器などのレンタルや、食材の販売などに加えて、場内の統一した雰囲気づくりのほか、アクティビティやイベント、グッズ販売などのサービスを実施することで、従来とは異なる客層を取り込むケースが増えております。こうしたキャンプ場は高いニーズがある一方、キャンプ場運営会社が開発するには投資の負担が大きく、また、用地の探索等に経営資源を割けないなどの課題があり、需給にミスマッチが生じていました。そこで、三菱地所は従来のキャンプ場では味わえない体験や雰囲気づくりを手掛けるキャンプ場を「コンセプト型キャンプ場」とし、三菱地所が同キャンプ場の投資・企画・開発を担い、キャンプ場運営会社と協業することで、キャンプ場事業を展開してまいります。

なお、三菱地所は、個人の顧客に対し、感動や思い出などの非日常的体験を提供する「サービス・コンテンツ」を不動産の付加価値とするビジネスモデルの実現を目指しており、本事業も同取り組みの一環です。また、商業施設事業やワーケーション事業、ホテル事業やアウトレットモール事業などを通じ、地域社会の発展を目指しております。

今後も、本キャンプ施設事業をはじめとした新しい事業への挑戦を続けるとともに、既存事業とのシナジーによるエリアや各施設のさらなる魅力向上を目指すとともに、ステークホルダーに本質的な価値や感動を提供することで、社会に貢献してまいります。



▲「キャンプ・アンド・キャビnz山中湖」（左：看板、右：「じゃぶじゃぶ池」）

■富士山や山中湖、「御殿場プレミアム・アウトレット」等の観光拠点が豊富な立地

東京都心から約 100km、東富士五湖道路「山中湖 IC」より至近。キャンプ場からは富士山がのぞめるほか、キャンプ場近くの山中湖では、ボートやワカサギ釣りなど様々なウォーターアクティビティを楽しめます。「御殿場プレミアム・アウトレット」などの商業施設や、テーマパークへのアクセスも良好です。今後、三菱地所グループが運営する各施設との連携も検討してまいります。



■「キャンプ・アンド・キャビンス山中湖」概要

所在地：山梨県南都留郡山中湖村山中 287-1

山中湖インターから車で約 10 分 （※新宿より約 1 時間 30 分）

高速バス「山中局入口」より徒歩で 14 分 （※新宿より 2 時間）

面積：99,897.38 m² (30,218.95 坪) （※周辺森林部分含む）

宿泊施設：テントサイト 105 区画、キャビン・コテージ 49 区画

場内施設：中央管理棟、ショップ、カフェ・飲食店、入浴施設（風呂・コインシャワー）、コインランドリー、ゴミステーション、キッチン他

利用料金：テントサイト：5,000 円（税込）～/区画（1 家族）

キャビン（建物棟）：16,000 円（税込）～/区画（1 家族）

※区画の種類や、人数、シーズンにより、価格は変動いたします

※宿泊施設、料金、各種コンテンツなどの情報は決定次第、公式 HP や SNS でお知らせいたします。

公式 HP：<https://www.camp-cabins.com/yamanakako/>

開発事業者：三菱地所株式会社

運営事業者：株式会社池上商事

■株式会社池上商事について

所在地：栃木県那須郡那須町大字高久甲 5861 番地 2

代表者：代表取締役 池上一朗氏

設立：1996 年 7 月

業務内容：キャンプ場の経営、キャンプ用品の販売・レンタル、レジャー施設・飲食店の経営

以上